

「ともに歩む」

■ エピソード

1

和恵さんは、小学校3年生の娘のあかりさんの、3年生になってはじめての授業参観にやってきました。担任の先生はとても熱心な先生だと聞いています。

チャイムがなり、始まりのあいさつが終わって、全員が席についた時です。あかりさんのとなりの席の浩一さんが急に立ち上がり、教室から出ていこうとしました。

2



ドアを出ようとしていた浩一さんにすぐ先生が追いつきました。教室を出ようとした理由を聞くと、浩一さんは「校長先生にこれを見せに行くんだ。」と、大きな声で言いました。

先生は、「授業が始まったので、自分の席に座りましょうね。」と、注意しましたが、浩一さんは先生の言うことを聞かず、そのまますり抜けて行ってしまいました。

しばらくして、校長先生と何やら話をしながら浩一さんが教室に戻ってきました。

3

浩一さんは最近この学校に転校してきました。授業での浩一さんは、自分の興味がある問いかけには手を上げず、大声ですぐに答えを言ったり、先生や友だちの話をさえぎって自分の話をし始めたりしています。興味がないと、机に伏して消しゴムの消しカスを集めたりしています。浩一さんにつられてなのか、他の子どもたちも落ち着かず、教室がざわざわしているように和恵さんは感じました。

和恵さんのそばで立っていた保護者が、「落ち着きのない子もいるし、これでは、子どもたちは授業に集中できないんじゃないかしら。」と、つぶやきました。

4



和恵さんは、「あかりはどうなんだろう。浩一さんのこと、気にならないのかな。」と、心配になってきました。

あかりさんは、だまって授業を受けていますが、前から配られてきたプリントを取ろうとしない浩一さんに何やら話しかけながら、後ろへ送る手伝いをするなど、時々自分から声をかけているようです。

参観後の保護者懇談会も終わり、帰ろうと教室を出たところで、浩一さんのお母さんが声をかけてきました。

浩一の母

「あかりちゃんのお母さんですよ。浩一の母です。あかりちゃんにはいつもお世話になっています。ありがとうございます。うちの浩一は、落ち着きがなくて、さっきの授業でも皆さんにご迷惑をおかけしているのではないかと・・・。
どうしたらいいのか・・・。」

和 恵

「・・・・・・・・」



和恵さんのひとりごと…

●いきなり声かけられてビックリ！

浩一さんのお母さんになんて言えばいいのかしら。お母さんもいっしょうけんめいされてるようだけど、結構悩んでもいるみたい。

浩一さん、大きな声を出したり教室を出たりして、どうしてあんな行動をするのかしら？

あと、授業が落ちつかないのも心配だわ。

あかりは浩一さんに声をかけたりしているみたいだけど、どう思っているのかなあ？

話し合いのポイント

1 あなたなら、「・・・」のところで、浩一さんのお母さんにどのように言いますか？

2 授業参観で、浩一さんのお母さんはどんな思いだったのでしょうか？

3 あなたなら、あかりさんとどのようなことを話しますか？

4 集団の中で周りとは異なる行動をとる子どもがいる時、あなたはどのようにしようと思いますか？